

【特定健診受診率経年一覧】

資料 2-1

年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度 (R2.8.5現在)
目標値	35.0%	45.0%	55.0%	60.0%	65.0%	30.0%	40.0%	50.0%	55.0%	60.0%	35.0%	39.0%
対象者	8,265人	8,420人	8,554人	8,804人	9,025人	9,213人	9,196人	9,098人	8,809人	8,548人	8,411人	8,213人
受診人数	1,803人	2,218人	2,039人	2,103人	2,184人	2,333人	2,279人	2,625人	2,765人	2,770人	2,483人	2,708人
内訳	集団	1,803人	1,534人	1,385人	1,395人	1,407人	1,758人	1,721人	1,990人	2,019人	2,070人	1,769人
	個別	—	684人	654人	708人	777人	575人	558人	545人	604人	575人	541人
	情報提供	—	—	—	—	—	—	—	90人	142人	125人	173人
古賀市受診率	21.8%	26.3%	23.8%	23.9%	24.2%	25.3%	24.8%	28.9%	31.4%	32.4%	29.5%	33.0%
内訳	集団	21.8%	18.2%	16.2%	15.9%	15.6%	19.1%	18.7%	21.9%	22.9%	24.2%	21.0%
	個別	—	8.1%	7.6%	8.0%	8.6%	6.2%	6.1%	6.0%	6.8%	6.7%	6.4%
	情報提供	—	—	—	—	—	—	—	1.0%	1.6%	1.5%	2.1%
県平均受診率	23.7%	25.4%	26.5%	27.8%	29.8%	29.8%	31.2%	31.5%	32.3%	33.9%	33.5%	
国平均受診率	30.8%	31.4%	32.0%	32.7%	33.7%	34.3%	35.4%	36.3%	36.6%	37.2%	—	
県内順位 (60市町村中)	48位	39位	47位	50位	51位	49位	52位	51位	42位	42位	51位	

平成20～30年度古賀市の値については、TKCA001「特定健診・特定保健指導実施結果報告」（法定報告値）より
 平成31年度については、8月5日作成の法廷報告ベースでの数値
 福岡県・全国の値については、市町村国保（全国）実施状況（速報値）より
 県内順位については、福岡県国民健康保険団体連合会が作成したものを参考値として掲載

【特定健診継続受診率経年一覧】

年度	—	H21-22年度	H22-23年度	H23-24年度	H24-25年度	H25-26年度	H26-27年度	H27-28年度	H28-29年度	H29-30年度	H30-31年度 (暫定値)	H31-R2年度
受診者数	—	1,326人	1,313人	1,344人	1,465人	1,525人	1,690人	1,848人	1,954人	1,799人	1,856人	—
受診率	—	59.8%	64.4%	63.9%	67.1%	65.4%	74.2%	70.4%	70.7%	64.9%	74.70%	—
県内順位 (60市町村中)	—	53位	54位	55位	46位	56位	22位	39位	37位	60位	20位	—

【R2年度特定健診受診率 目標】

36.0%

※データヘルス計画上では、令和2年度目標は44.0%であるが、これまでの受診率により、達成可能な目標に修正した。

対象者見込：9,000人

受診者見込：3,240人

【対策】

①未受診者対策

- ・電話勧奨を主とし、特定健診未受診者に対し、過去の健診受診状況を踏まえた電話勧奨や、集団健診会場でがん検診等のみ受診した来場者との面談等による個別受診勧奨を行う。
- ・医療機関での定期的な検査の実施や職場等での健診受診を理由に特定健診未受診の人に対し、検査結果や健診結果の情報提供を求め、特定健診に反映する。
- ・未受診者医療情報収集事業を活用し、医療機関での定期的な検査結果について、本人の同意を基に、医療機関からの特定健診項目の検査結果の情報提供を求め、特定健診に反映する。
- ・無関心層への受診勧奨(インセンティブ)として、特定健診受診者に「けんしん割クーポン」を配布し、市内協力店舗で特典が受けられる「けんしん割」を実施。けんしん割の周知は、特に若年者が目にしやすい地域情報誌を活用し周知する。

②医療機関との連携

- ・粕屋医師会(古賀ブロック)情報交換会等により、本市における健康課題及び特定健診特定保健指導の課題を明確にし、健診の受診勧奨及び情報提供についての協力を依頼。

【特定保健指導実施率経年一覧】

資料 2-2

年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度 (R2.8.5現在)
目標値	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%
対象者	338人	308人	255人	271人	253人	273人	294人	317人	341人	350人	281人	323人
	積極的支援	79人	83人	65人	63人	51人	80人	68人	64人	71人	45人	62人
	動機付け支援	259人	225人	190人	208人	202人	193人	226人	248人	277人	279人	261人
実施人数(終了者)	124人	199人	176人	181人	132人	151人	150人	219人	173人	129人	189人	195人
	積極的支援	35人	50人	36人	22人	18人	40人	37人	41人	30人	10人	10人
	動機付け支援	89人	149人	140人	159人	114人	111人	113人	178人	143人	119人	185人
古賀市実施率	36.7%	64.6%	69.0%	66.8%	52.2%	55.3%	51.0%	69.1%	50.7%	36.9%	67.3%	60.4%
	積極的支援	44.3%	60.2%	55.4%	34.9%	35.3%	50.0%	54.4%	59.4%	46.9%	14.1%	22.2%
	動機付け支援	34.4%	66.2%	73.7%	76.4%	56.4%	57.5%	50.0%	71.8%	51.8%	42.7%	75.8%
県平均実施率	26.9%	39.0%	36.7%	35.6%	39.3%	41.2%	41.1%	43.0%	41.7%	41.9%	44.1%	—
国平均実施率	14.8%	21.4%	20.8%	21.7%	23.2%	23.7%	24.4%	25.1%	26.3%	26.9%	集計中	—
県内順位 (60市町村中)	31位	12位	8位	12位	29位	30位	37位	18位	37位	52位	24位	—

平成20～30年度古賀市の値については、TKCA001「特定健診・特定保健指導実施結果報告」（法定報告値）より平成31年度については、8月5日作成の法廷報告ベースでの数値

県内順位については、福岡県国民健康保険団体連合会が作成したものを参考値として掲載

【R2年度特定保健指導実施率 目標】

60.0%以上
対象者見込：420人
受診者見込：281人

【特定保健指導とは】

保健指導対象者は、国の特定保健指導対象者基準を基に、「積極的支援」「動機付け支援」「情報提供」に階層化される。

特定保健指導対象は、「積極的支援」「動機付け支援」を指し、腹囲などを第一基準として、血圧・脂質・血糖・喫煙のリスクの数に応じて階層化、生活習慣の改善に重点を置いた保健指導が必要となる。特に「積極的支援」の特定保健指導については、保健指導の必要性が高く、国の保健指導プログラムに基づき、より定期的、継続的な支援が必要となる。

【課題】

特定保健指導における積極的支援の実施率の低下。

【対策】

- ①特定保健指導の利用勧奨を実施するも、電話が繋がらない場合や就労等を理由に保健指導に関する連絡調整ができない場合が多く、健診当日に保健指導の案内や結果説明会（土日も開催）の予約を実施。
- ②集団健診における特定保健指導対象者には、郵送での結果通知ではなく、健診結果を直接手渡しし、保健指導につなげる。
また医療機関健診受診者には、医療機関にて結果説明会の案内チラシを配布。
- ③特定健診の結果、「積極的支援」の対象者に、市が委託した近隣運動施設での3か月間の運動プログラム及び市管理栄養士による個別食事指導を提供し、運動習慣や食習慣をはじめとした生活習慣の見直しと改善を図る。
- ④特定保健指導対象者の管理台帳により、個々の保健指導実施や継続支援の状況、健診後の治療、内服等の状況を確認し、保健指導のもれをなくし、タイムリーな支援を行う。